

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	令和7年度「デジタル未来アート展」企画・運営業務委託		
委託期間	契約締結日～令和8年3月31日	担当	デジタル未来アート事業 実行委員会 事務局
選定した受託候補者	宮泉銘醸株式会社 (提案者番号1)	契約締結日	令和8年1月16日

2 選考結果

審査日	令和7年10月28日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・齋藤 広幸（公立大学法人会津大学 産学イノベーションセンター 上級准教授） ・林 陵平（公益社団法人会津青年会議所 専務理事） ・庄司 遼（会津若松商工会議所青年部 会長） ・宮崎 正人（会津若松市 企画政策部情報戦略課長）
選考方法	<p>選考委員4名全員が出席し、提案者1名からのプレゼンテーション及び質疑応答により提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。</p> <p>提案者の企画提案は、評価基準に基づき、採点した委員の平均で60点以上である79.0点を獲得したため、提案者を受託候補者として選定した。</p>
選評	<p>受託候補者：宮泉銘醸株式会社（提案者番号1）</p> <p>実施体制について、過去の実績から業務遂行能力が高く万全な運営が期待できるとともに、子どもの興味関心の向上や人材育成に着眼したコンテンツが提案されていることが評価できる。</p> <p>一方で、コンテンツの提供企業が昨年同様であり、また、起業間もないベンチャー企業等との連携も不足している点から、地元企業の技術力向上については疑問が残る。</p>

3 評価点

【選考委員の評価の合計】

参加者名 (受付順)	評価点					合計点
	1：実施方針	2：業務遂行能力	3：企画提案内容			
			①集客性	②事業効果	③新規性	
提案者番号 1	28／40	64／80	60／80	84／120	80／80	316／400